



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社ZUU 上場取引所 東
 コード番号 4387 U R L <https://zuu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 富田 和成
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 永山 忠義 TEL 03-4405-6102
 配当支払開始予定日 一
 決算補足説明資料作成の有無: 有
 決算説明会開催の有無: 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 1,931	% △10.6	百万円 △176	% —	百万円 11	% —	百万円 △275	% —
2025年3月期第3四半期	2,160	6.4	△96	—	△42	—	△224	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 647百万円 (119.0%) 2025年3月期第3四半期 295百万円 (−%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 △58.09	円 銭 —
2025年3月期第3四半期	△47.29	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 13,096	百万円 9,216	% 9.4
2025年3月期	9,645	6,297	13.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 1,230百万円 2025年3月期 1,321百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 3,400	% 13.6	百万円 100	% 614.3	百万円 125	% 131.5	百万円 3	% △97.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 5社 (社名) ZUU ターゲットファンド for CH投資事業有限責任組合
ZUU ターゲットファンド for CH2号投資事業有限責任組合
ZUU ターゲットファンド for JALCO投資事業有限責任組合
ZUU ターゲットファンド for LC投資事業有限責任組合
ZUU ターゲットファンド for INT投資事業有限責任組合

除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
② ①以外の会計方針の変更	: 無
③ 会計上の見積りの変更	: 無
④ 修正再表示	: 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	4,749,860株	2025年3月期	4,749,860株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	224株	2025年3月期	224株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	4,749,636株	2025年3月期 3Q	4,749,636株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社の決算補足説明資料は決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、物価の高騰は先行きが見えてきており、年末需要も堅調で、インバウンド需要の増加、サービス・消費財への消費傾向が改善するなど景気は緩やかに回復基調にあります。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、株式会社電通発表の『2024年 日本の広告費』(2025年2月27日発表)によると、日本の広告市場が好調な企業収益や消費意欲の活発化、世界的なイベント、インバウンド需要の高まりなどに支えられ、日本の総広告費は前年比104.9%増の7.6兆円となり過去最高となりました。インターネット広告費は、継続的に高い成長率を維持しており、3兆円を超え広告市場全体の成長を後押ししております。

このような環境の中、当社グループはお客様や従業員の健康・安全を確保するとともに、経済を活性化させていくため、リモートワーク頻度の見直し、社内イベントのリアル開催等にも取り組んでいくとともに、「機会格差を解消し、持続的に挑戦できる世界へ」というパーカスの下、「ZUU online」等の自社メディアのユーザー層の拡大、及び他有力メディアとの連携、並びに金融トランザクションの拡大による提供サービス・商品ラインナップの強化やコンサルティング・サービスの受注効率の向上を目指しております。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,931,778千円（前年同四半期比10.6%減）、営業損失は176,823千円（前年同四半期は営業損失96,454千円）、経常利益は11,270千円（前年同四半期は経常損失42,358千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は275,922千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失224,627千円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(フィンテック・プラットフォーム事業)

前期に実施した送客事業の合弁会社化により、フィンテック・プラットフォーム事業から送客事業が外れ、金融・不動産DX事業中心の事業構成となりました。その結果、当第3四半期連結累計期間は、売上高466,050千円（前年同四半期比41.3%減）、営業損失は43,378千円（前年同四半期は営業損失38,932千円）となりました。

(フィンテック・トランザクション事業)

株式会社ZUU Wealth Managementを主とする金融商品仲介業及び保険代理業が順調に推移しました。また、PDCA関連サービス（注）も勉強会によるリード獲得等による新規受注も順調に推移しました。一方で、第1四半期の投資ファンド組成が遅れた影響で、引き続きコストが先行する状況となりました。その結果、売上高は1,465,728千円（前年同四半期比7.3%増）、営業損失は133,445千円（前年同四半期は営業損失57,521千円）となりました。

なお、当社グループが運営するファンドにおける当第3四半期連結累計期間の経営成績に与える影響は、次のとおりであります。

当社グループが運営するファンドが保有する投資有価証券の一部について、利息収入を得たことにより、有価証券利息158,061千円を営業外収益に計上しております。

当社グループが運営するファンドが保有する外貨建て資産について、期末為替レートによる評価替えを行ったことにより、為替差益を営業外収益に29,785千円計上しております。

当社グループが運営するファンドが保有する投資有価証券の一部について、売却を進めたことにより、投資有価証券売却益149,024千円を特別利益、投資有価証券売却損50,188千円を特別損失に計上しております。

当社グループが運営するファンドが得た収益のうち、組合員へ分配する利益について匿名組合損益分配額として77,162千円を計上しております。この匿名組合損益分配額は、匿名組合損益分配前税金等調整前当期純利益から控除します。

（注）：当社のPDCAノウハウを活用した組織マネジメントSaaSサービス「PDCA Cloud」およびPDCAノウハウによるコンサルティングサービス「PDCA Engineering」等をSMB中心に提供しております。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は4,820,677千円となり、前連結会計年度末に比べ559,816千円減少いたしました。これは主に預け金が69,394千円、営業貸付金が908,570千円増加し、現金及び預金が1,323,517千円減少したことによるものであります。固定資産は8,275,893千円となり、前連結会計年度末に比べ4,010,786千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が4,045,852千円増加し、のれんが34,287千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、13,096,570千円となり、前連結会計年度末に比べ3,450,970千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は3,641,126千円となり、前連結会計年度末に比べ513,582千円増加いたしました。これは主に短期借入金が300,000千円、匿名組合出資預り金が608,570千円増加し、未払法人税等が317,542千円減少したことによるものであります。固定負債は238,959千円となり、前連結会計年度末に比べ18,186千円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が83,469千円増加し、長期借入金が65,630千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、3,880,085千円となり、前連結会計年度末に比べ531,768千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は9,216,485千円となり、前連結会計年度末に比べ2,919,201千円増加いたしました。これは主に非支配株主持分が3,014,959千円増加し、親会社株主に帰属する四半期純損失275,922千円を計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は9.4%（前連結会計年度末は13.7%）となりました

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績はおおむね計画どおりに推移しており、2025年5月15日公表の業績予想に修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	2,623,451	1,299,933
売掛金	398,181	190,997
仕掛品	854	591
営業貸付金	2,153,280	3,061,850
預け金	30,545	99,940
その他	179,253	171,739
貸倒引当金	△5,072	△4,375
流动資産合計	5,380,492	4,820,677
固定資産		
有形固定資産	0	281
無形固定資産		
のれん	177,485	143,197
その他	280	-
無形固定資産合計	177,765	143,197
投資その他の資産		
投資有価証券	3,974,970	8,020,822
敷金及び保証金	96,967	96,568
繰延税金資産	7,072	6,201
その他	8,331	8,820
投資その他の資産合計	4,087,342	8,132,413
固定資産合計	4,265,107	8,275,893
資産合計	9,645,600	13,096,570
負債の部		
流动負債		
買掛金	68,677	28,397
短期借入金	-	300,000
1年内返済予定の長期借入金	121,740	97,740
未払金	220,007	175,976
未払法人税等	342,463	24,920
契約負債	108,064	119,016
匿名組合出資預り金	2,153,280	2,761,850
顧客預り金	13,480	25,852
株主優待引当金	11,152	9,926
その他	88,676	97,446
流动負債合計	3,127,543	3,641,126
固定負債		
長期借入金	175,440	109,810
長期未払金	12,016	12,016
繰延税金負債	6,530	89,999
資産除去債務	26,786	27,133
固定負債合計	220,772	238,959
負債合計	3,348,316	3,880,085

(単位 : 千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	879, 556	879, 556
資本剰余金	880, 433	880, 433
利益剰余金	△429, 280	△705, 202
自己株式	△445	△445
株主資本合計	1, 330, 263	1, 054, 341
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3, 319	181, 638
為替換算調整勘定	△5, 652	△5, 705
その他の包括利益累計額合計	△8, 971	175, 933
新株予約権	73, 624	68, 883
非支配株主持分	4, 902, 367	7, 917, 326
純資産合計	6, 297, 284	9, 216, 485
負債純資産合計	9, 645, 600	13, 096, 570

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	2,160,012	1,931,778
売上原価	704,021	716,070
売上総利益	1,455,990	1,215,708
販売費及び一般管理費	1,552,445	1,392,531
営業損失 (△)	△96,454	△176,823
営業外収益		
受取利息	1,870	3,682
有価証券利息	–	158,061
持分法による投資利益	–	6,346
為替差益	55,190	29,785
その他	252	1,213
営業外収益合計	57,314	199,090
営業外費用		
支払利息	2,314	5,220
為替差損	–	–
支払手数料	902	1,123
損害賠償金	–	4,651
その他	2	–
営業外費用合計	3,218	10,995
経常利益又は経常損失 (△)	△42,358	11,270
特別利益		
固定資産売却益	2,260	–
投資有価証券売却益	330,696	149,024
新株予約権戻入益	2,213	5,641
特別利益合計	335,169	154,666
特別損失		
投資有価証券評価損	187,050	–
投資有価証券売却損	–	50,188
固定資産除却損	23	–
特別損失合計	187,073	50,188
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	105,737	115,748
匿名組合損益分配額	233,944	77,162
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△128,207	38,586
法人税、住民税及び事業税	△51,770	63,809
法人税等合計	△51,770	63,809
四半期純損失 (△)	△76,436	△25,222
非支配株主に帰属する四半期純利益	148,191	250,699
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△224,627	△275,922

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純損失(△)	△76,436	△25,222
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	371,715	672,822
為替換算調整勘定	348	△52
その他の包括利益合計	372,064	672,770
四半期包括利益	295,627	647,547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△223,877	△209,306
非支配株主に係る四半期包括利益	519,504	856,854

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費及びのれんの償却額は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	28,696千円	1,188千円
のれんの償却額	17,032千円	34,287千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	フィンテック・ プラットフォーム	フィンテック・ トランザクション	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	794,276	1,365,736	2,160,012	—	2,160,012
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	794,276	1,365,736	2,160,012	—	2,160,012
セグメント損失 (△)	△38,932	△57,521	△96,454	—	△96,454

(注) 1. セグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	フィンテック・ プラットフォーム	フィンテック・ トランザクション	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	466,050	1,465,728	1,931,778	—	1,931,778
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	466,050	1,465,728	1,931,778	—	1,931,778
セグメント損失 (△)	△43,378	△133,445	△176,823	—	△176,823

(注) 1. セグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社の連結子会社であるZUU ターゲットファンド for INT投資事業有限責任組合は、2026年2月9日 に、株式会社イントランスが発行する第2回無担保転換社債型新株予約権付社債を取得する投資を実行いたしました。投資金額は1,297,440千円であります。